



2012-13

週報



パワー浜松ロータリークラブ事務局  
〒430-7733 浜松市中区板屋町111-2  
オークラアクティホテル浜松4307号室  
Tel/Fax 053-452-0800

Email info@power-hamamatsurc.jp  
http://www.power-hamamatsurc.jp

創立/2002年10月22日 RI承認/2002年11月27日  
認証伝達式/2003年4月29日  
スポンサークラブ/浜松中RC



RIテーマ「奉仕を通じて平和を」会長/田中作次(八潮RC)  
2620地区のテーマ「クラブは自ら活性し、お互いのつながりを実感しながらロータリーを伸展させよう」  
ガバナー/高野孫左エ門(甲府RC)  
パワー浜松RCのテーマ「固く結ぼう心の絆、分かち合おう総ての仲間と」会長/小澤邦比呂

第451 回例会 8月 21日(火)AM 7:30~8:30

オークラアクティホテル浜松4F平安の間

■司会: 寺田洋平 廣瀬隼人 木村満義 ■点鐘: 小澤邦比呂  
■ロータリーソング: 夢のみずうみ ■ビジター: 浜松中RC 木村嘉代子様

出席

90名中62名68.9%  
前々回修正出席率81.1%

## 会長挨拶

ロータリアンの皆様、おはようございます。

先日のごバナー公式訪問の際は皆様のご協力をいただきまして無事に終わることができました。誠にありがとうございました。ガバナーより『ロータリーの友』には指定記事としてRI会長のメッセージが載っていますが、月に一度は読んで披露するよう指示がありましたので本日は読ませていただきます。

朋友ロータリアンの皆さん、私の世代は、戦後に日本で育った最初の世代です。平和を重視するのは当然のことだと思います。自らの国の軍国主義の結末を経験した私たちの世代は、日本が平和を選ぶ大きな決断をした結果、目覚ましい経済発展を遂げていくの目にもしました。

この決断があってこそ、日本は成長と繁栄を遂げることができたと思います。そのおかげで、子どもたちの世代が安全な環境で成長し、教育を受け、暮らしを向上させることができたのです。また、この決断によって他の国や文化に対する日本人の見方は根本的に変わりました。日本人は心を開き、より寛容になり、もっと深く世界を理解するようになりました。さらに、平和を選択したことによって、私たちは前向きな目標に力を注ぐことができるようになりました。個人のニーズより社会のニーズを重視するのは、日本の文化と切り離せない、伝統的な価値観です。2011年3月に起こった大地震と災害後、数週間、数か月間、私たちが生き延び、復興に努力できたのも、この価値観があったからです。これは、日本以外の国々にとっても、良い教訓であると思っております。他者のニーズが、自分自身のニーズよりも大切だと思い、社会全体のための共通の目標に向かって力を合わせるできるようになれば、すべてが変わるのです。世界との関わり方が変わります。何を優先するのが変わります。そして、平和の概念をどのように理解するのが変わります。

2012-13年度には、「平和」が私たちの焦点であり、目標です。皆さんには、「奉仕を通じて平和を」もたらすため、積極的に活動していただくようお願いいたします。ロータリーの中核にあるのは、奉仕の力に対する信念です。奉仕を優先することで、自分よりも他者のニーズが優先され、人々が抱える困難に対し、深い同情の心が生まれます。自分の時間やリソースを惜しみなく与え、新しい考え方に対してもさらに心を開くことができます。他人を変えようとするのではなく、すべての人やものから学ぶことがあると認識することです。

奉仕を通じて、私たちは、互いの違いに対して寛容になり、周囲の人に対して感謝の気持ちを抱くようになるでしょう。そして、もっと相手を理解し、あらゆる人の中に善を見いだすことができるでしょう。こうした理解から生まれる他者への尊重の気持ちが、平和な暮らしをもたらすのだと思います。今年度、「奉仕を通じて平和を」の精神をもって、ロータリーの目標である平和な世界に向けて邁進していただくよう、よろしくお願い申し上げます。

というコメントです。昨年の東日本大震災より1年5か月がたちました。

震災発生後1~2日後に救助されたおばあちゃんの様子を思い出します。救助されたおばあちゃんは手を合わせて何度も何度も『申し訳ない。ありがとう。』と救助員に繰り返していました。死に直面した状況にあるおばあちゃんからそのような言葉が出てくるのは、日ごろから常に相手に対する思いやりの気持ちを持っている証拠です。そういった姿に世界は感動し共感したという事ではないでしょうか。

日本人は電力支援、高速鉄道、水処理、医療など技術的にトップレベルのすぐれたものがたくさんあり世界各国に発信しています。それは単に技術力のみならず、『世のため・人のため』という思いを常に持ち続けているからできるのであろうと考えます。人は皆支えられて生きています。支えられていることに気づき、支えられていることに感謝し、いつか自分自身が支える側に立つときに人間は成長するのでしょうか。

RI会長のメッセージについて今一度ロータリアンとして考えてみる必要があります。

ロータリーについての様々な思いは綱領の中に記載がありますが、大変難しい内容です。しかし自分なりに理解し、自分に落とし込むことがロータリーをすばらしい活動にする原点になります。一度おかれている立場・役割をふまえロータリーについて考えてみてください。

## 幹事報告

- 1) 11月17日・18日に甲府に於いて国際ロータリー第2620地区大会が開催されます。今月中に出席登録を済ませますと早期割引が適用されます。大勢の皆さまのお早目のお申し込みをお願いいたします。
- 2) 次週、第452回例会は第2回目の『AKRミーティング』です。  
インタビュー表を未提出の方はメールでご案内しますので事前にご提出いただきますようご協力願います。
- 3) 次年度の松本・諸星年度は8年に一度の『ガバナー補佐』選出の年度です。  
インターシティーミーティングの主催など様々な負担がかかってまいりますので皆様方のご協力をお願いいたします。



2012-13

第 451 回例会  
8月21日(火)  
議事事項



パワー浜松ロータリークラブ事務局  
〒430-7733 浜松市中区板屋町111-2  
オークラアクティホテル浜松4307号室  
Tel/Fax 053-452-0800  
Email info@power-hamamatsurc.jp  
http://www.power-hamamatsurc.jp  
創立/2002年10月22日 RI承認/2002年11月27日  
認証伝達式/2003年4月29日  
スポンサークラブ/浜松中RC



## 委員会報告

### ◆財団プログラム部会 田淵邦彦さん

2013年度GSE研究グループ交換小委員会年間計画のご案内です。GSE派遣地区は第5280地区、アメリカロサンゼルスです。派遣期間は2013年4月13日から5月14日までです。応募条件は25歳以上40歳までです。第2610地区において同じ職業を2年以上継続している事。受け入れGSE相手国は第5280地区アメリカロサンゼルスです。受け入れ期間は10月20日から11月20日までです。静岡第7分区の滞在期間は10月27日から11月3日です。

### ◆社会奉仕PL 武田信秀さん

9月15日の行われる中田島清掃の出欠に関するのお願いです。全員にメールにて出欠の確認を行います。8月28日の例会時最終確認をさせていただきます。

### ◆親睦委員 加藤ひとみさん

9月4日の『たきや漁』の申し込み期限が今日までです。本日中の申し込みをお願いします。

### ◆出席部会 富田清志さん

7月1日より他クラブ向メイクアップの受付時間が変更になりました。従来の1時間から30分になりました。7時30分から8時までです。

## 2011-12年度 新入会委員による自己PR 担当：会員増強部会

### ●安間孝明さん

障害者自立支援をしています。社会が狭くなるから飛び込んだ方がいいとのアドバイスを受け入会した。グループホームの運営をほぼ6年間無給で行っていますが、先日の高野ガバナーのお話を聞いて入会して初めてよかったと思った。それはポールハリスの言葉でRCを設立したのは寂しかったからだという事でした。共感できるし、孤独を埋めてくれる物と信じています。

### ●廣瀬隼人さん

有川さん、土洲先生のご紹介で入会しました。昨年8月に入会し、約1年になりますが、入会前と比較し変わった事は、奉仕に対する意識がかわったのではないかと思います。ロータリーと共に成長したいと思えます。

### ●松本太一さん

高木さんから誘われ断れずに入った。RCも分からずに入った。これから勉強したい。他の職業の人と話したり、10期会新人20人で30代と話したりする事は刺激になっている。

### ●松島弘明さん

昨年夏に入会させていただいて、ちょうど一年が経過しました。諸星さんの紹介で入会しましたが、最初は場違いな所に入ってしまったと思いました。しかし、皆さんと話し、色々な考えをお聞かせいただく中でロータリーに馴染んでいく事が出来ました。ロータリーに入会していなかったらお話を頂く機会が無い方々とお話させて頂く中で、例会の度に自分が成長出来るような気がします。仕事は土地家屋調査士をしています。マイナーな仕事ですが、土地や建物の登記を行っています。普段は作業服を着て測量をしています。これからも宜しくお願いします。

### ●土屋公良さん

広告・宣伝に関するデザインを主な仕事としています。最近では、農業従事者たちのNPO法人「百姓のチカラ」をブランド化する仕事で忙しい毎日です。農業の6次産業化-生産から流通・販売までを農業従事者自らが行う-ということですが、実際にお手伝いすると、初めて広告・宣伝をした頃に戻ったような新鮮な気持ちです。NPO法人「百姓のチカラ」のメンバーの作る多種彩々の商品をひとつのブランドでまとめる作業、流通販促の開拓、広告・宣伝の媒体選択など、一緒にやっているデザイナーたちと楽しく商品タグ、シール、パンフレットなど制作中です。また、ロータリークラブの皆さんの協力をお願いすることもあろうかと思えますが、その時は宜しくお願い致します。

### ●池田龍郎さん

15年前、浜松の佐浜町、前は浜名湖、後ろは田んぼばかりの場所で、カート専用のサーキット事業を始めました。以来、会う人会う人に聞かれます。「池田さん、今の事業を始められたきっかけは何ですか？」そらそうでしょう！普通に考えて、ビジネスとして成立しそにもないような商売を始めたくて。昭和37年に鈴鹿サーキットが出来ました。今年でちょうど50年になりますが、日本のモータースポーツは栄えるどころか、どんどん衰退するばかりです。この間、モータースポーツを営利目的で、単体事業として成功させた企業は1件もありません。僕自身は、成功させる確信はありましたが、そうは言っても何の裏付けがある訳でもありませんでした。多くの友人・知人が反対するなかで、唯一人、妻だけがこの事業に賛成し後押ししてくれました。朝から、おのろけになってしまいました。

### ●高林幸裕さん

職業別最大6人の税理士をやっています。色々な会で出会う社会保険労務士、街を歩けば数多くみる美容業は、何故もないのか疑問がわいています。私共のお客様は、現実のところ7割赤字です。赤字は、お金が足りないことです。足らなければ財産を減らします。財産を減らすことが、人生の目的である幸せになることですか。ロータリーの社会奉仕の意味は、まだわかりませんが、TKC理念「自利ハ利他をいう」お客様の幸せが私達の喜びである。私はロータリーに参加させて頂き、良い経営を学び、お客様に良い経営をお伝えすることが私の社会奉仕かと今思っています。宜しくお願いします。

### ●寺田洋平さん

パワー浜松ロータリークラブに入会して、良かったことは、「お早うございます。」の挨拶です。例会に参加するとメンバー一人ひとりが元気で挨拶してくれるため、例会の日はパワーをもらった感じで一日元気で頑張れます。ジョギングが趣味で週に何回か佐鳴湖を一周走っていますが、意思が弱いので走ると決めた日は、雨が降っても、疲れて眠くても必ず走るようになっています。自分は雷が大の苦手ですが、先日突然の雷雨にかかわらず走った時は、落雷にあうのではないかと、ビクビクしながら走ったものです。こんな私ですが、これからも宜しくお願い致します。